5月31日は世界禁煙デー

たばこによる体への影響はどのくらいでしょうか?

まだ、呼吸器の機能が完全に発達していない子どもは、受動喫煙による影響が大人よりも大き く、以下のような病気の危険性が増すと言われています。

- ·中耳炎
- ・おし歯
- ・ぜんそくなどの呼吸器症状
- ・アトピー性皮膚炎

など

しかし、子どもは自分で煙を避けられません。子どもをたばこから守るには どうすればよいか、一度、周りの大人が考えてあげてみてはいかがでしょうか?

【たばこに含まれる有害物質】

- 一酸化炭素(車の排気ガスにも含まれる)
- ニコチン (ゴキブリ駆除剤にも含まれる)
- カドミウム(電池にも含まれる)
- アセトン (マニキュアの除光液にも含まれる)



ちかごろのほけんしつ

腹痛や、頭痛、おう叶などの症状で来室する人が増えています。少し、休憩をして教室へ戻っ たり、早退でおうちの方のお迎えをお願いしたりと様々です。

新学期がスタートしてひと月がたちました。4月当初は、新しい学年に「ワクワク」とした気 持ちや「頑張るぞ!」の気持ちなどがあったことでしょう。しかし、知らず知らずのうちに力が 入っていたり、緊張していたりして、心や体が疲れやすい時期でもあります。

まずは、のんびりと過ごすこと。好きな遊びで楽しんだり、好きな音楽を聞いたり、おいしい ものを食べたりして心と体を休ませてあげましょう。

そして、心配なこと、こまっていることがあったら 信頼できる大人や友だちに話しましょう。

受診勧告について

各種検診が続いています。結果、受診が必要と思われるお子さまに、 受診勧告の用紙をお渡ししています。届きましたら、医療機関での受 診をお願いします。終わりましたら、用紙に必要事項を記入し、学校 へご提出ください。お子さまの体の様子を知り、早めの受診をよろし くお願いします。





ほけんだより 5月



令和5年度 名古屋市立矢田小学校

お天気の食い台が続き、過ごしやすい季節になりました。しかし、寒暖差が激しい台もあります。上着で調節できるよう準備しておきましょう。また、熱や売りも心配です。永筒を持ってきて、永労精絡ができるようにしておきましょう。



あっ ま じき き き からだ せいけつ ねっちゅうしょう はなち 暑さが増すこの時期!気をつけよう「体の清潔!熱中症!鼻血!」





≪鼻血が出る子が増えます!!≫

^{はなぢ}と かた 【鼻血の止め方】

ずかって、少し下を向き、小鼻を軽くつまむ。鼻を保冷材などで冷やす。

